

大河原ロータリー

クラブ会報

例会日：毎週木曜日 12時30分

例会場：和洋亭 ぶざん

柴田郡大河原町字新南25-18
TEL 0224-51-1113

会長：村上 則夫

副会長：樽見 正仁

幹事：佐藤 能文

副幹事：丸山 勝利

広報・ICO

委員長：津田 政行

副委員長：岩間 範男

委員：岡崎 隆・佐藤克美・高橋大志



2017~2018年度
国際ロータリーのテーマ

**ロータリー：
変化をもたらす**

**ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE**

2017-18年度 RI会長 イアン H.S. ライズリー

国際ロータリー第2520地区

2017-2018年度ガバナー 藤崎三郎助

事務所：〒989-1224 大河原町金ヶ瀬字町17 TEL0224-51-1400 FAX0224-51-1188 info@rotary-ogawara.com

2018年4月12日(木)第2458回例会

会長あいさつ

会長 村上 則夫



皆さんこんにちは、今日も例会にご参加頂きまして誠に有難うございます、今日は 20 度を超えて暖かい日になっておりますが、土手の桜は葉桜で一寸寂しい様な気がしました。先週はかなり車が混んだので今日も混むかと思って早く来たら 2, 3 分で着きました。昼の混雑が全然なく一週間ぐらい早いと思われませんが、皆さんいろいろと関りが有ります商工会、観光物産協会とかで連日大変でしょうがどうぞ宜しくお願いしたいと思います。そして本日会員スピーチという事で小田部会員・津田会員どうぞ後ほどよろしくお願ひいたします。

あと 50 周年記念式典でしたが御礼状を昨日津田会員の方から送付郵送して頂きまして今日私が大河原町長へ役場庁舎に行って、町長は不在でしたが御礼状を届けて参りました。それから今週の 8 日の日曜日でしたが米山奨学生のオリエンテーションがございまして、大河原ロータリークラブは連続で奨学生を

預かっています、これはなぜかと言いますと米山奨学金を多く積み立てておりまして、この間津田さんと話をしましたら津田さんの年度で累計 1,000 万を超えているという事です、以前にスピーチをして頂いた白鳥委員長とお話をさせて頂きましたら申し込みは 79 クラブから殺到しているようです、しかし今回は新規が 9 名しか居りません、でも大河原ロータリークラブはその様な中で毎回確りと受入れをさせて頂けるという事で、中々エントリーしても受け入れはダメだよと言うクラブも多いようです、それは大河原ロータリークラブとしての誇りなのかなと思っています、今回は中国の浙江省というところから張挺さん 25 歳、奨学生は 4 月から、ロータリーは 7 月からという事で 3 ヶ月だけ私の年度で前倒しをして、それから樽見正仁会長年度という事になりますが、樽見正仁会長年度の米山委員長は奥林様になっておりますので、奥林さんがカウンセラーという事で私と奥林さんの二人で行ってオリエンテーションと奨学金の授与という事をして来ました、今日奥林さんが来て頂ければお話をさせて頂きたかったのですが今日欠席ですので、私の方から少しお話しさせて頂きましてと東北大学の大学院生で今就職活動をしています、来年就職という事で会計士を目指していらっしゃる様ですが、少し日本の経済を知りたいという事で日本に就職したいという事で、今一応就職先希望は七十七銀行とアイリスオーヤマに出しているという事でございました、とても真面目な方でございます、事前に写真を頂いたのですが写真を見ると少し怖そうだなと思ったのですが逢うと全然本当にとっても素晴らしい青年です、今年で 25 歳になりますので 4 月の奨学金は此の間の会場で頂きましたので 5 月の例会からクラブに参りますので是非皆さん御迎え頂いて 1 年間サポートを宜しくお願いしたいと思います。最後になりますが報告ですけれども事務局の鈴木さんが 4 月末を持って退職するという事になりました、長い間本当に大変お世話になりました有難

う御座いました、それで後任はという事ですが前回の理事会に於いて4役で決めなさいとお話を頂きまして4役で昨日協議をしましたところ松倉豊子さんという方をお願いをする事になりましたので引継ぎをして5月の第一例会からという事になりますので今後ともよろしくお願い致します。大変お世話になりました、有難う御座いました。

幹事報告

幹事 佐藤能文



皆さんこんにちは、それでは本日4件のご報告があります。
本日例会終了後に50周年記念で設置した電波時計の前で記念撮影を致します。

今週の14日(土)亙理ロータリークラブ50周年記念式典が江陽グランドホテルで開催されます、出席は山家会員と私幹事が出席して参ります。

地区大会が21日と22日に行われます、21日(土)は会長と幹事が出席しまして、22日(日)に関しては10時10分発のJR大河原駅より乗車して、車で行かれる方もおりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

3クラブ合同の例会が5月16日(水)、曜日を間違えないで欲しいのですが水曜日の夕方6時からとなります、普通ですと木曜日の6時30分となりますが、勘違いしないようにお願い致します。また当日はゴルフコンペを開催致します、

内容の案内を頂いたところですので後日FAXで送信致します、内容と致しましては9時から表蔵王、会費は3,000円各自となっております。

各委員会の報告



ガバナー補佐 武藤茂 会員より報告

昨日、仙台国際センターの敷地内に桜の植樹式がありまして参加して参りました、これは今年度の国際ロータリーの一つのテーマでもありました一人一本の植樹をしましょうという事で会員一人ひとりの方が植樹をしましょうという祈念式典でありました、ガバナーと宮城地区のガバナー補佐が参加して桜を植えて参りました、桜の樹種は仙台八重紅枝垂桜で大変綺麗な桜で、伊勢神宮の方にも奉納されている桜という事で、非常に上品で見どころのある桜という事でありますから是非国際センターの方に植えてありますので一度ご覧になって頂ければと思います、以上です。

米山BOXの報告 藤江 裕佳里 委員長

樽見正仁会員 積み立てします。

スマイルBOXの報告 森 徹 副委員長

佐々木伸明会員 先日の故高橋健一の通夜・告別式の際にご会葬頂きまして有難う御座いました、これからもご厚誼の程宜しくお願い致します。

高橋尚敏会員 結婚祝いの花ありがとうございました、4月4日で第48回目になりました。

樽見正仁会員 小田部さん、津田さん、スピーチよろしくお願いします。

佐藤能文会員 小田部会員、津田会員、スピーチ宜しくお願いします。

小田部晃二郎会員 春らしく暖かい日になりましたネ！

本日は拙いスピーチをさせていただきます。宜しくお願い致します。

藤江裕佳里会員 桜が舞っていますね、短い生命ですね。

小田部会員、津田会員、スピーチ楽しみにしています。

武藤茂会員 地区の行事で昨日仙台国際センターの敷地内に桜の植樹式があり参加して来ました。
地区大会の時にでも是非ご覧下さい。

森徹会員 小田部先生、津田様スピーチありがとうございます、楽しみにしております。

本日の出席の報告 藤江 裕佳里 副委員長

委員長欠席ですので代わりに報告致します、本日は大変少なく 17 名で 47.2 パーセントでございます。
次回は皆様外の会員をお誘いあわせの上出席願いたいと思います、宜しくお願い致します。

「貴方にとってロータリーとは」

小田部 晃二郎 会員



改めまして皆さんこんにちは、先ずここに立ってお話をするのは多分 4 年ぶりくらいになりますね、46 代の会長を仰せつかっておりまして小田部でございます。久しぶりにここに立ちました、そして先日無事到大河原ロータリークラブの 50 周年記念式典並びに関連行事が終わりました事を改めてお慶び申し上げたいと思います、前日の準備に関しましては出来る限りの事をさせて頂いたつもりですが当日どうしても抜けられない会議と重なりまして欠席をさせて頂きました事を合わせてお詫び申し上げたいと思います。そして今日この様にスピーチをさせて頂く機会を与えて頂きました事を会長幹事そしてプログラムの委員長八島さんに感謝を申し上げたいと思います。

それではとり急いで話を進めたいのですが、10 分ぐらいですかね津田さんの時間を残してという事でございますので、思いつくままいろいろとメモしてきたものを基に少し掻い摘んでお話をさせて頂きたいと思います。頂戴したタイトルは「貴方にとってロータリーとは」という事でございますけれども、先ず私が入会してから後の入会された会員の方が増えておりますので、簡単に私が入会した経緯についてお話しさせて頂きたいと思いますが、今を去る 23 年前の 1995 年、平成 7 年ですが、この年の 1 月 17 日阪神淡路大震災が起きました、毎年この時期の 1 月になるとニュースであの震災から何年という事で、その後にあった東日本 311 の方が我々にとっては記憶に新しいのでつい忘れがちになりますが、95 年の 7 月 17 日に阪神淡路大震災が起きました、実はこの時に私は既に今の自宅で歯科医師として仕事をしていたのですが、当時ちょっと病に臥せっておりまして父親が確か東北大学の病院に行っていたと思いますが、そちらの方に母親が付き添っていたかなんかで留守にしていた様な記憶がありますが、それでやけに大きな震災があったようだ、それで朝のテレビを見てまるで戦争が起きたような画面で、皆さまもご記憶に新しいかと思いますが、その様な事があったあの年でした、その 10 日後に父が他界をしまして、ですから 7 年の 1 月に亡くなった訳です、この年は不幸な事故が相次ぎまして、あくる 3 月 20 日には地下鉄サリン事件と云うのが起きました、これも実はこの年でした、私は個人的にも父の死亡という事もありまして少し塞ぎ気味に仕事をして生活をして行った分けなのですが、その父の葬儀の時に駆けつけて下さったのが当時の会長の柴田印刷の我妻重夫さんですね、それで幹事が伊藤孝治さんでこの 2 人が取る物も取り敢えず家にいらして頂いて父の葬儀の段取り等ですね、本当に親身になってお手伝いを頂いたのです、その様な事がありまして父の亡くなった 1 月から多分 49 日が過ぎた頃なのでしょうね、このお二人が当時の会長幹事さんから、じゃあお父さんの代わりにロータリーに来なさいと云う様なかたちでお誘いを頂きまして、私も父の葬儀の事もあったものですからこの人達に付いて行けば間違いのないのだと、きっと友達を大切にしてくれる

人達なのだなと云うふうに思いまして入会をさせて頂いた訳でございます、ですので平成7年4月1日付の入会になります、当時一緒に入会したのが高橋尚敏会員と原田眞会員でございまして、年齢はバラバラですけれどもロータリーの場合は入会順でして例えばネームプレートの位置とかその様な事が出てきますが、前の方になってきている訳でございます。その様な事で入会しましてかれこれ 20 数年経ちました、先ほど幹事の方からありました時計と記念写真を撮りに行かれるという事で大変結構な事だと思ひまして、あの時計も実は森会長の時に大河原駅前の駅前広場に同じ様な電波時計がありますがその時に寄贈した物でそれが今も使われているという事で大変嬉しく思います、当時私幹事でございましてその時の贈呈式の段取りをさせて頂いたのですが、当時は佐藤卓朗町長だったと思ひますが、お招きをしてテープカットの様な真似事ですけれどもその様な事をさせて頂いた記憶がございまして、これからの残り時間ちょっと日頃会長が終りましたので中々皆様に向かって一方的な話をさせて頂く機会が無くなりましたので、日頃例会に出て感じている事を少し思いつくままに喋ってみたいと思ひますが、S A Aの皆さんは新入会員の方々が中心になってやる事が伝統になっている様でございますし、今S A Aの次第が出来上がっていますので結構だと思ひますが是非ゲストへの気配りという事をして頂きたいなと思っております、例えば最初のロータリーソングの時にはS A Aの方から、例えばゲストの方はご着席くださいとかご案内して頂ければ尚良いのかなと思ひます、それからどうしてもゲストスピーカーが話している間に携帯電話の着信音が鳴ることがございまして、私どうしても気になりますし私自身いつもマナーモードにして来るようにしていますが、これも一言S A Aの方から言って頂ければ例会の雰囲気も更に良くなるのかなと云うふうに思っております、本当にロータリーの会員になったご縁と云うのが不思議なものだなと思ひます、私自身は先ほど言いました様に父が居たという事でそのまま引き継いで来た訳ですけれども、ここに今日お持ちしましたが家にと云いますか私の仕事場にずっとあるんですが大河原ロータリークラブの10周年記念誌でございます、ですから今年が50周年ですから40年前の物なのですが1978年と書いてありますので間違いなく40年前の物です、私この時は多分高校生ぐらいなのですが、当時10代会長が私の親父でして、ですからなんかこれがあったのですね、それでちょっと今日スピーチという事でチラチラと後ろの方に当時の会員の写真と名簿がありまして半数以上の方がもう既に鬼籍に入られている事だなと云うふうに思ひますが、例えば藤江裕佳里会員のお父様の山崎正次会員とか安藤先生のお父様の安藤良右エ門会員でございます、それから山家会員もおりますが山家幸内会員、朝日工業の先代の新妻三郎会員、その様な方々本当に皆様今いらっしゃる会員の先代の方々がる大勢ここに載っているという事でございまして、これだけ大河原ロータリークラブと云うのが栄えて来たという事の証ではないのかなと云うふうに思ひます、これも一つの記録だと思ひます、今年これから出来てくるであろう50周年記念誌も勿論期待しておりますし、大事にまた拝読させて頂きたいというふうに思っております、その様な事で思いつくままにいろいろ話して来ましたが、外側に目を向けますと自分にとってのロータリーの意味という事なのですが、やはり社会奉仕ですよ、先程言いました時計の寄贈とかありますし昔だこの記念誌を見ると蔵王のお釜の所まで行ってごみを拾った清掃活動奉仕をしたと言うのですね、それから小原温泉に家族会をしに行ったとか、バスに乗って栗拾いに行ったとか、とにかく楽しいことばかり書いてあるのですけれども、その様な事もあります、どうしてもライオンズクラブとの比較ではありませんがロータリークラブの方はどうしても宣伝下手なのではないのかなと普段気にしております、他所に行った時知らない町に行くともどうしても街頭とかを見ているとマークが着いておりますよ、ライオンズが多いのかロータリーが多いのかつい比較してしまったりしている自分がいるのですけれども、それに負けないように大河原ロータリークラブもこれからは社会奉仕をして行って頂ければと思ひます、また職業奉仕と人生観ですけれども、私は歯科医師という事で仕事生業としているのですけれども、食べる為に仕事をしている訳ですけれども、それだけですと本当は成り立たない訳ですよ、世の中の人の為になる事を行ってその対価としてお金が得られて食べていくという事が本筋だと思ひます、その様な事を様々な面から気づかせてくれるのがロータリークラブだと思ひますし、ロータリークラブの標語の一つでもあります超我の奉仕にその事を言っているのだなと気づかされる訳です、私にとってロータリーとは何ですかとの問いに対して日頃思っている事の一つは社会における通信簿かなと私は思っていました、学校にいる時毎年毎年嫌なもの

ですけれども、とにかく5段階 10 段階と云う評価で先生から評価される訳ですけれども、社会に出てしまうとその様な事が無くなります、ですがロータリークラブに居るといろんな方法で勿論点数は付きませんけれども、友達と喋っているとき或いは飲んでいる時、或いは一緒に奉仕活動をしている時いろんな事で以て自分の点数と言うと変ですけれども通信簿みたいなものがちょっと見え隠れする様な気がします、ですからここに居る事で自分の姿勢をもう一回正す事ができるのじゃないのかと云うふうに思います、あと一つは生き生きと生きるヒントがこのロータリークラブの中にはあるのじゃないのかなと私たちロータリークラブの会員はお互いにお互いを支え合ってこのクラブの奉仕活動を行っているものだというふうに思います、ですからいろんな方が居るのは当たり前でそれがロータリークラブなのだなと感じています、最後にここ数年頑張って100パーセント出席をしています、振り返って見ると何の意味もないのですが本当に自己満足なんだというふうに感じております、ですけれどもそれが先ほど言いました生き生きと生きるヒントの一つになっているのではないのかなと思います、これからも頑張って出席続けて行きたいと思います、どうか宜しくお付き合いの程頂きたいと思います、御清聴有難う御座いました。

「貴方にとってロータリーとは」

津 田 政 行 会 員



皆さま改めましてこんにちは、先程は小田部晃二郎会員より素晴らしいスピーチを頂きまして有難う御座いました、多分皆様は疲れていらっしゃると思いますので、私のスピーチは子守歌代わりに眠りながら聞いて頂ければと思います。

本日プログラム委員長がいらっしゃいませんが、本来の会員スピーチは50音で上の方から順番に、そして下の方から順番にと思っておりまして、村上則夫会長年度には私の順番が回って来ないと思って居ましたら、先日、八島幸夫プログラム委員長より電話があり4月の会員スピーチは小田部晃二郎会員と津田政行会員にお願いしますという事でお話を頂きました、けれども私は皆さんの前で話をする事が苦手なものですから、断ろうかなと思いましたが、何せプログラム委員会と云うのは大変な委員会ですので、いずれは皆さんも自分もプログラム委員会の役目が回って来るかもしれませんので、その様な事を考えれば話は下手でもしょうがないから引き受けようかなと思って今日お話をさせて頂きます。

先ほど小田部晃二郎会員からも話がありましたが、私もロータリークラブに入会するに至りました経過ですが、私は蔵王町より大河原町に転居したのは昭和48年20歳の頃です、先程小田部会員が話していましたが40年前は18歳ぐらいと云うお話でしたけれども、私はその時既に仕事を始めておりまして今年で45年位になりました、ロータリークラブの記念誌等を見ていると皆さん今よりかなり若かったですね、あたりまえですけれども、現在髪の毛が薄い方もその頃はふさふさとしていまして、その年代の頃と歳の経つ速さと違いを感じております、ですから私が入会したのは丁度2000年の1月で数え易い年度でしたけれども今年で満18年で19年目に入りました、その当時の会長は安藤征夫会員で幹事は本木拓也会員でした、今息子さんの庄司大会員もいらっしゃいますがお父さんがガバナーと言う事で、今も皆さんにガバナー月信が配られておりますけれども、当時もガバナー事務所から毎月ガバナー月信を発行しておりまして、殆ど毎日の様にガバナー事務所に行って原稿の打ち合わせ等いろいろ庄司稔ガバナーより指示を頂いて、それを会社に持ち帰って社員に説明をして進めた様な記憶がございます、あと今年も間もなく地区大会がありますけれども、当時も当然地区大会もありましたがRI会長の晩餐会が小原温泉で行われまして、本大会が大河原のえずこホールで行われました、今回の大河原ロータリークラブの50周年記念の看板等も制作させて頂きましたけれども、当時は会場が2つに分れておりましたので道案内の看板を立てたり、それぞれの会場に看板を立てたりしまして、車であっちへ行った

りこっちへ行ったりして、ロータリーって本当にこんなに忙しい会なのかなと思ったような記憶がございます、その当時は 2810 地区でした、その頃の記念誌を見て振り返って見たいと思いますが、R I 会長の代理で南部様ご夫妻の歓迎晩餐会ですけれども、その時の司会は原田眞会員でした、あと会長幹事会では武藤茂会員と竹川定夫会員が司会をされていました、本大会の時には実行委員長が八重樫國光会員で、ソングリーダーは話をしなくても分かりますように小田部晃二郎会員でした、その時の総合司会としましては、現町長の齊清志町長と安藤征夫会員の令夫人がなさっておりました。また副県知事がご来賓として祝辞を頂きまして、閉会の挨拶は今回と同じく立石博政副実行委員長が御礼の挨拶をされていました、またロータリークラブの会では何時も出席されております菅野多利男ご夫妻にも出席を頂いております、それから大懇親会の時には安藤征夫会員のトロピカルナイト・フラダンス等が有りまして、記念講演としてNHKの元アナウンサーの吉川精一様による「人生っておもしろい」と題して講演を頂きました、その後のアトラクションは、皆様お馴染みのつくしの会合唱団の皆さんと大河原商業高校のギタークラブが日本一になった時の演奏とかを弾いて頂きました、この様な事が庄司稔ガバナーの時のお話しでした、後は 2004 年から 2005 年の年はロータリー 100 周年の時で、その年度は原田眞会員が会長で私が幹事でした、何故か一生懸命にロータリークラブの事をした様な気がします、せざるを得なかったという事が正しいと思いますが一生懸命頑張っていた様な気がします。

今年も間もなく国際大会がトロント「カナダ、オンタリオ州」で行われますが、その当時も国際大会がシカゴで行われまして、原田眞会長からは皆で行っても困ることがあるので津田幹事は留守番をして何かあったら連絡をくれる様にとという事で、行く気持ちも無かったのですけれども留守番をしていたという事です、その時の事を後から聞いた話ですけれども、一緒に行った方が大先輩の会員が多くていろいろと大変だったのであまり楽しく無かったと聞いております、因みにその時参加した会員は福角ご夫妻・高橋尚敏さん・八重樫國光さん・関谷幸郎さん・黒田武夫さん・伊藤孝治さん・本木拓也さん・櫻井俊寛さん・八島幸夫さんご夫妻・西條忍さん・原田眞さんとその中に何故か商工会事務局長の江戸研二さんが一緒に参加して総勢 14 名で行って来たようです、大変素晴らしいと思いました、そして私が会長の時には国際大会が韓国ソウルで行われまして 2016 年 5 月 27 日から 30 日の 4 日間、樽見正仁会員の取引先の石問屋さんの方にお世話をお願いし案内をして頂いて、普通のトラベルではあまり行けない所にも連れて行って頂いて、本当に吟味された料理とかアルコール類も何か変わった飲み物も頂きまして、楽しいひと時を過ごさせて頂きました、その時の参加者は樽見正仁さん、村上則夫副会長、佐藤能文副幹事、甘糟仁幹事、高橋尚敏さん、私の 6 名で行って来ました、また昨年ですけれども留学生のグエンティイエンさんの話で米山委員長の藤江裕佳里さんはじめ八島幸夫さん、武藤茂さん、高橋尚敏さんご夫妻、本木拓也さん、桜井淳一さん、原田眞さん、私の 10 名で旅行して来ましたけれども、ベトナムという国は観光地の方は綺麗でしたけれども、町の中の食べ物と言いますか食事をするところは日本の 40 年も 50 年も前の様な感じで飲食店の中に入ると足下にちり紙やごみが落ちていまして、それを綺麗にしようとしなくて、また食事をするのに割り箸を使うのですけれどもその箸が使いまわした様な箸に見えたので、綺麗な箸に取り替えてもらうように話をしましたら確かに袋に入った割り箸を持って来て頂きましたが、それを開けたら箸に青カビが着いていてこれじゃ最初より汚くて先ほどの箸の方が良かったという事がありました。今年も間もなく国際大会がカナダのトロント・オンタリオ州で行われます、期間は 6 月の 21 日から 28 日までの 8 日間で少し期間が長いですが、今現在村上則夫会長・佐藤能文幹事と私で行くようになっています、当初は本日出席していないので話しても良いのですけれども本木拓也会員が今年国際奉仕委員長という事で、国際奉仕委員会が国際大会の事をすると云う事ではないのですけれども、何故か以前からその様な状況になっておりまして、津田会員も国際奉仕副委員長なのだから参加しなくてはならないのですよと言われてまして、その様な気持ちは無かったのですけれども参加しなくてはならないのかなと思っていました所、村上則夫会長に是非参加してほしいと言われてまして、私が会長の時にも村上則夫会長・佐藤能文幹事にも一緒に行って頂いたので恩返しではないのですけれども、その様な事もあるのかなと思って参加させて頂く様になった訳であります。

あとロータリークラブにはそれぞれの委員会がありますけれども、今年は私も広報委員会に所属していまし

て自分では頑張っているつもりなのですが中々会報の発行が遅れております、皆様にはご迷惑を掛けております、ロータリークラブの中でも先ほど話した様に広報委員会とかプログラム委員会は特に大変なのかなと思います、特にプログラム委員会ですが委員の皆さんもそれぞれの委員会に入って委員長とか副委員長とかしている訳ですので、そうすると委員の皆さんにも役目を一生懸命してほしいとは中々言いづらいものです、特にプログラム委員長一人で年間 30 人～40 人もゲストスピーチを用意するのは大変な事だと思います、ですから会員が年間一人でも良いのですが自分に繋がりのある方とか会社関係で取引のある方とかを一名だけでも世話して頂ければプログラム委員長、委員会はスムーズにし易くなるのかなと思います、去年のプログラム委員会の樽見正仁委員長の時私も二人ほど紹介して来て頂きましたけれども、その様な事を少しお願いしたいなと思いました。時間が過ぎてしまいました、あと原稿 3 枚ほどあるのですけれどもこの辺で終わらせて頂きます。有難うございました。